

JA北海道信連の基本姿勢

JA北海道信連は、

「一人は万人のために、万人は一人のために」の精神に基づき、
会員・組合員そして地域の皆さまの金融サポーターです。

経営理念

当会は協同組合組織の農業専門金融機関として、会員JAとその構成員である組合員の経営と生活の向上を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与いたします。

また、地域金融機関として、組合員等利用者のニーズに対してJAと一体となって金融サービスを提供することにより、農業およびその関連産業の振興、地域社会の活性化に貢献いたします。

経営方針

当会は昭和23年設立以来、JAと共に「北海道農業の発展と地域経済への貢献」をモットーに、次の事項を基本として事業運営を行っております。

1. 組合員の経営と生活の向上および食料生産基地「北海道」の生産基盤充実への寄与
2. JA信用事業機能強化に向けての支援
3. 地域社会の発展に寄与する農業関連産業・北海道経済を担う企業へのサービスの提供

経営計画

当会は中期経営計画「Go Forward～すべては、農業と北海道の未来のために～」(平成28～30年度)を樹立し、組合員の経営と生活の向上に資することを究極的使命とし、農業および地域社会の発展のため、以下の4項目を柱に取り組みまいります。

1. 連合会としてのJA補完機能を強化し、多様化する農業者のニーズに応える幅広い金融サービスの提供と総合的コンサル機能の発揮に取り組みます。
2. 利用者ニーズに応える金融サービスの充実と地域住民の農業やJA事業への理解促進を図る積極的な広報等の取り組み強化により、JA信用事業基盤拡大と地域活性化を支援します。
3. JAが地域に欠くことのできない金融機関として永続的に発展するための基礎となるJAの経営管理態勢の確立・強化に向けて、積極的に支援します。
4. 会員への安定還元とJA信用事業運営への支援機能を強化するため、収益力の向上、財務基盤の強化、内部態勢の再構築・強化に取り組みます。

